

高知大学医学部附属病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	外科的僧帽弁形成術を受けた患者さんの長期予後に関する後ろ向き観察研究 (-)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部心臓血管外科学 教授 三浦 友二郎
他の共同研究者	心臓血管外科 講師 今井伸一 心臓血管外科 助教 松代卓也 心臓血管外科 特任助教 江戸直樹
本研究の概要・背景・目的	本研究の目的は、当院で外科的僧帽弁形成術を受けた患者さんの長期予後 を評価し、予後に影響を与える因子を明らかにすることである。
調査データ 該当期間	2011 年 1 月 1 日から 2025 年 4 月 30 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	当院で 2011 年 1 月 1 日から 2025 年 4 月 30 日までの期間に、外科的僧帽弁 形成術を受けた患者さん。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2011 年 1 月 1 日から 2025 年 4 月 30 日までの電子カルテに記載のある診療記 録、検査データ、患者背景(年齢、性別、身長、体重等)、病歴、心エコー所見、 手術記録 等を利用し、手術後の予後や心臓関連の死亡、そして心臓や脳の血 管合併症の発生率について解析します。 更に、手術を行った僧帽弁機能不全(中等度以上の僧帽弁逆流や狭窄)、僧帽 弁関連の再手術、術後の不整脈発生率、心不全の発症率や心臓機能(リモデリ ング)の経時的変化、そして予後に影響を与える因子などを解析します。
情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する 予定日	利用又は提供開始予定日: 2025 年 6 月 1 日～
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除 致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さ んを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、心臓血管外科研究費(医局研究費、心臓血管 外科学助成研究費、奨学寄付金などを記載)を使用します。 研究に関する利益相反は、高知大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管

	理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない 範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出さ い。 また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理 人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下記の連絡先 までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供してい ただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公 表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：医学部心臓血管外科学 教授 担 当 者：三浦 友二郎(ミウラ ユウジロウ) 電 話：088-880-2375
備 考	